

岡山市公共施設等総合管理計画

個別施設計画

(岡山市男女共同参画社会推進センター)

令和2年10月（策定）

令和8年 3月（改訂）

岡山市市民協働局市民協働部
女性が輝くまちづくり推進課

目次

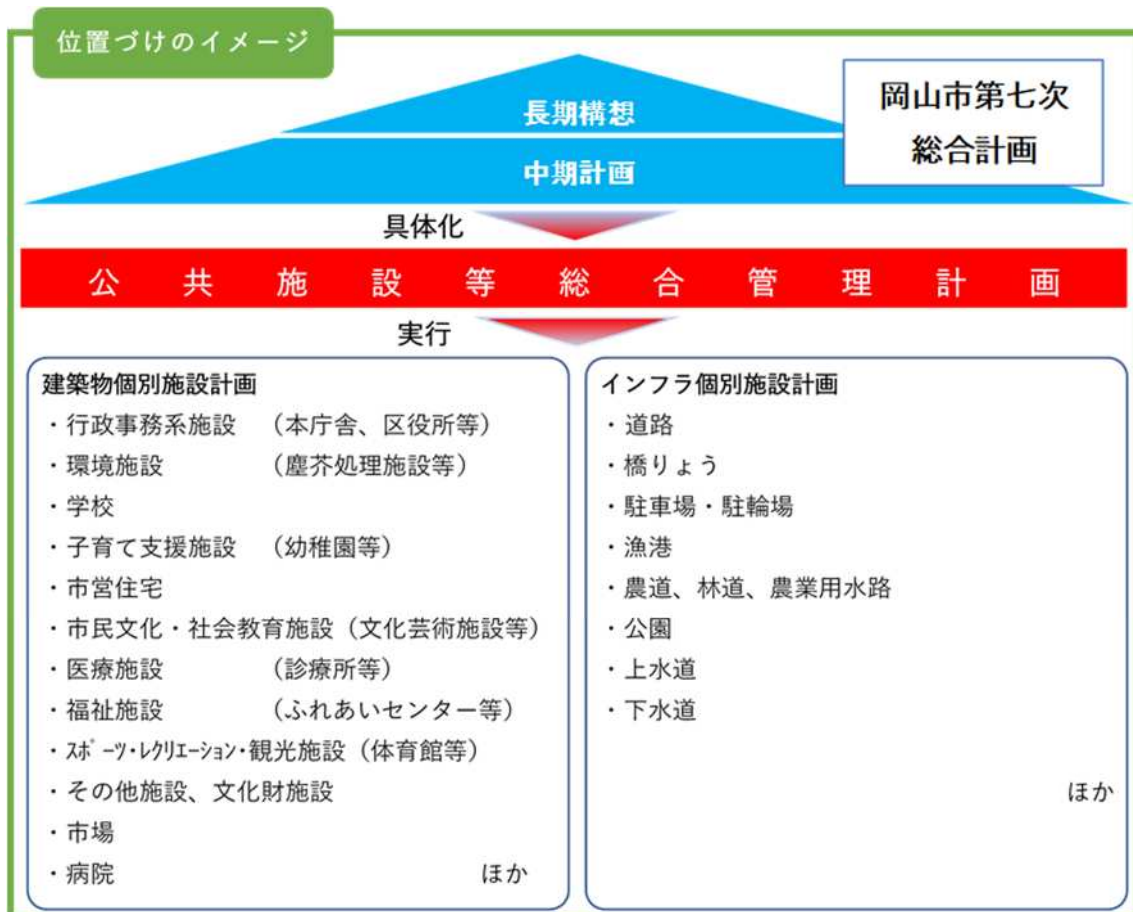
1 個別施設計画の位置づけ及び計画期間.....	1
2 施設の沿革及び現状	2
3 施設の課題	4
4 施設のマネジメント方針	4
5 施設の整備・維持管理及び対策の優先順位 の基本的な考え方	4
6 施設の整備計画及び対策費用	4

1 個別施設計画の位置づけ及び計画期間

(1)個別施設計画の位置づけ

岡山市公共施設等総合管理計画個別施設計画(以下「個別施設計画」という。)は「岡山市公共施設等マネジメントに関する基本計画」に基づき策定された岡山市公共施設等総合管理計画(以下「総合管理計画」という。)を踏まえ、個別の施設単位あるいは施設類型単位で、建替等更新や廃止等の今後の方針を示す計画です。

岡山市公共施設等総合管理計画個別施設計画(岡山市男女共同参画社会推進センター)(以下「本計画」という。)は個別施設計画の1つであり、現状及び将来の見通しを踏まえ、岡山市男女共同参画社会推進センター(以下「当施設」という。)のマネジメントに関する今後の方針を定めるものです。



(2)計画期間

総合管理計画が令和8年度を始期とした10年間の計画(令和8年度～令和17年度)であることから、本計画の計画期間については、令和8年度から令和17年度までの10年間とします。

なお、状況の変化があった場合又は計画の始期から5年後には、適宜見直しを行います。

	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	...	令和17年度
総合管理計画	→						
本計画	→						

2 施設の沿革及び現状

(1)施設の沿革

岡山市表町地区の活力・賑わいを取り戻し、商業の活性化とともに定住人口の増大を目指し、低層部を店舗、高層部を住宅という県下初の分譲マンション「アークスクエア表町(以下「当建築物」)」を核とした優良再開発事業が行われました。

岡山市では、平成11年11月に当建築物の2階フロアを区分所有し、平成12年4月に男女共同参画社会の形成の一層の促進のための拠点施設として、当施設を開設しました。

(2)施設の概要

所在地	岡山市北区表町三丁目 14 番1-201 号 アークスクエア表町2階
種別	市民文化系施設
総延床面積	当建築物 9,830.58 ㎡ うち当施設 769.65 ㎡
建築年	平成10年
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造地上14階地下1階
耐震基準	新耐震
設置条例	岡山市男女共同参画社会推進センター条例 (平成12年岡山市条例第35条)
役割・目的	性別等にかかわらず市民一人ひとりの個性が輝く「住みよいまち、住みたいまち」を目指し、様々な施策を総合的に推進する拠点施設として設置
施設内容	情報AVコーナー 112.7 ㎡ 相談室 42.0 ㎡ 交流サロン 160.0 ㎡ 会議室 124.8 ㎡ ミーティングルーム 53.1 ㎡ 印刷室 18.1 ㎡ 託児室 71.8 ㎡ その他 187.15 ㎡
機能・事業内容	①学習・啓発機能 ・学習・啓発事業 ・人材育成事業 ・コドモさんかくゼミ ・男性家事・介護応援講座 ②交流・支援機能 ・団体等のネットワーク化・交流促進事業

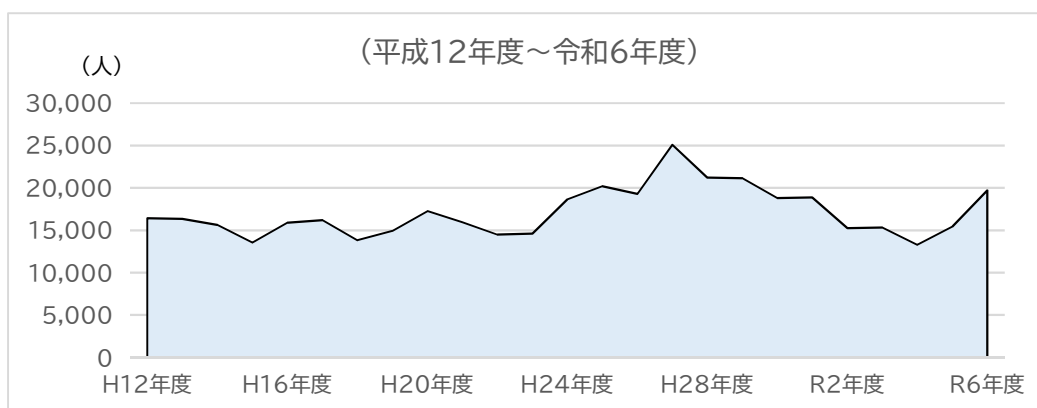
	<ul style="list-style-type: none"> ・市民協働事業、登録団体活動支援事業 ・さんかくマルシェ ・乳幼児一時預かり事業 ③情報機能 ・情報の収集・提供事業 ④相談機能 ・他の行政機関等への男女共同参画に関する人材情報の提供、研修等への講師派遣や助言 ・他の行政機関等への相談事業実施の場の提供 ⑤調査・研究機能 ⑥総合調整機能 ・関係機関との連絡調整 ⑦男女共同参画に関する相談支援機能
管理運営形態	直営

(3)設備等の概要

機械設備	<ul style="list-style-type: none"> ■空調設備 ■換気設備 ■給排水衛生設備
電気設備	<ul style="list-style-type: none"> ■照明設備 ■電気制御機器 ■自動防火警報設備
内装	■床・天井・壁面・建具

(4)施設の利用状況

下表は、当施設の年度別利用状況です。利用者数は開設当時から年間1万5千人から2万人程度で推移しています。新型コロナウイルス感染症の影響により、利用者数は令和2年度から4年度までは減少しましたが、令和6年度にはコロナ禍前と同水準の年間2万人程度に回復しています。



3 施設の課題

当施設は、設備の計画的な更新を行うことで施設の長寿命化を図ることを目的に、令和2年度策定の第1期整備計画(令和2年度～令和7年度)に基づき、令和4年度に課題であった空調設備や照明設備等の更新・修繕・改修を実施し、整備計画による主な設備の更新は完了しました。しかし、給排水衛生設備や床・建具等については老朽化が進んでおり、本計画期間中の更新が必要です。

また、市民が様々な活動で利用できる会議室には、映像・音響設備を有していますが、設立以来更新しておらず、修理を行っている状態であることから、早急な更新が必要です。

4 施設のマネジメント方針

男女共同参画を推進する拠点施設として、37地区公民館や、さんかく岡山登録団体とも連携し、市民との協働により幅広く事業を展開するとともに、各種相談機能を担っており、岡山市男女共同参画社会の形成の促進に関する条例(さんかく条例)に基づく取組みを進めるための施設として必要であると判断します。

当施設は当建築物の2階を区分所有していることから、躯体や公開空地等の共有部分の管理及び改修等については、アークスクエア表町全体管理組合が長期修繕計画に則り行い、当施設の専有部分については、利用者が安全安心に利用できるよう設備等の更新・修繕・改修を行い、使用を継続します。

5 施設の整備・維持管理及び対策の優先順位の基本的な考え方

当施設専有部分の維持管理については、当施設が設置されている当建築物の目標耐用年数は80年であることを踏まえ、計画的に改修等を行い長寿命化を図るものとします。

優先順位については、利用者の安全安心及び利便性の確保を最優先とし、定期的な点検等により緊急性の高い案件が発生した場合は随時修繕を行うものとします。

6 施設の整備計画及び対策費用

(1)施設の整備計画

当施設の維持管理を徹底し、不具合の生じた設備等については、緊急性・危険性等を考慮し、優先的なものから対応するとともに、経費の平準化、ライフサイクルコストの縮減及び長寿命化を図り、日常的な点検の強化や定期的に性能を把握することを通じて、安定的な維持管理に努めます。

また、改修にあたっては市民利用への影響に配慮したうえで、改修時期や費用等の効率化を図ることとします。

(2)対策費用

対策費用の概算は設計工程の中で積算していくこととなりますが、実施財源としては、公共施設等適正管理推進事業債(長寿命化事業等)等の起債、交付金、補助金など、より有利な財源を優先し、検討することとします。

(単位:千円)

年度		令和8	令和9	令和10	令和11	令和12
開設後年数		27年目	28年目	29年目	30年目	31年目
機械設備	空調設備					
	換気設備					
	給排水衛生設備		2,601	2,453	1,008	1,182
電気設備	照明設備					
	電気制御機器					
	自動防火警報設備					
内装	床・天井・壁面・建具		1,775	1,251	2,435	2,193

設備の更新にあたっては、緊急性・危険性等を考慮した上で判断します。